

にた 言葉の つかいわけ ①

なまえ _____

小3/文に入れて よんで、あう 言葉を えらぼう

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。
こまったら、言葉を 1つずつ 文に 入れて、声に 出して よんで みましょう。

1 言葉の まとまり

① はく

② かぶる

③ きる

(1) あたまに ぼうしを 。

(2) さむいので セーターを 。

(3) げんかんで くつを 。

2 言葉の まとまり

① みかく

② あらう

③ ふく

(1) めれた 手を タオルで 。

(2) ブラシで はを 。

(3) せっけんで 手を 。

3 言葉の まとまり

① わる

② やぶる

③ おる

(1) えんぴつの しんを ぽきっと 。

(2) かみの ふくろを ひっぱって 。

(3) おさらを おとして 。

4 言葉の まとまり

① うつ

② ける

③ なげる

(1) ボールを バットで 。

(2) うでを 大きく ふって ボールを 。

(3) ボールを 足で 。



にた 言葉の つかいわけ ②

小3/こんどは とき方の ヒントが ありません

なまえ _____

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。

1 言葉の まとまり

① にる

② やく

③ ゆでる

(1) ぐらぐら わいた おゆで そうめんを □。

(2) あみで さかなを □。

(3) しょうゆと さとうで だいこんを □。

2 言葉の まとまり

① しまう

② なおす

③ かたづける

(1) こわれた じてん車を □。

(2) ちらかった へやを □。

(3) 読んだ ざっしを たなに □。

3 言葉の まとまり

① ひらく

② ほどく

③ あける

(1) かんづめの ふたを □。

(2) かさを □。

(3) くつひもを □。

4 言葉の まとまり

① しばる

② つつむ

③ まく

(1) プレゼントを 紙で □。

(2) にもつを ひもで □。

(3) うでに ほうたいを □。



にた 言葉の つかいわけ ③

なまえ _____

小3／ならびが 4つ。どの 文にも 入らない 言葉が 1つ あります

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 4つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかい、1つは つかいません。

1 言葉の まとまり

① なでる

② おす

③ ひっぱる

④ たたく

- (1) ドアを とんとんと 。
- (2) エレベーターの ボタンを 。
- (3) ねこの のどを やさしく 。

2 言葉の まとまり

① なく

② さけぶ

③ よぶ

④ わらう

- (1) ヘヤの 中から 母を 。
- (2) にげろと 大ごえで 。
- (3) おもしろい 話を 聞いて 。

3 言葉の まとまり

① およぐ

② ころがる

③ とぶ

④ はねる

- (1) 鳥が 空を 。
- (2) ボールが 地めんで ぴょんと 。
- (3) 石が さかを ころころ 。

4 言葉の まとまり

① ならべる

② あつめる

③ ひろう

④ さがす

- (1) ゆかにおちた けしゴムを 1こ 。
- (2) なくした かぎを 。
- (3) いすを 一れつに 。



にた 言葉の つかいわけ ④

なまえ _____

小3／ようすを あらわす 言葉も、うごきの 言葉も まざります

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。

1 言葉の まとまり

① さむい

② つめたい

③ すずしい

(1) この 水が とても □。

(2) 夏の 大きな 木かげは □。

(3) 雪の ふる 日は □。

2 言葉の まとまり

① あたたかい

② ぬるい

③ あつい

(1) わかした ばかりの おゆは □。

(2) 春の 日ざしは □。

(3) さめた おふろは □。

3 言葉の まとまり

① ちぎる

② きる

③ さく

(1) はさみで 紙を □。

(2) パンを 手で 小さく □。

(3) めのを たてに びりっと □。

4 言葉の まとまり

① ふえる

② たまる

③ つもる

(1) やねに 雪が □。

(2) あまみずが バケツに □。

(3) クラブの 人数が □。



にた 言葉の つかいわけ ⑤

なまえ _____

小3／ならびは ありません。文に あう 言葉を書こう

ひづけ _____

文の □に入る 言葉を、じぶんで 考えて 書きましょう。ならびは ありません。
いっしょにつかう 言葉（ヘルメット・みず・ラップ など）が 手がかりです。
あう 言葉が 2つ いじょう ある こともあります。1つ 書けば 正かいです。

- (1) あたまに ヘルメットを 。
- (2) あしに くつしたを 。
- (3) よごれた さらを みずで 。
- (4) まどガラスを ぴかぴかに 。
- (5) フライパンで 目玉やきを 。
- (6) がたがたの いすを 。
- (7) かの ふたを 。
- (8) ラップで おにぎりを 。
- (9) ドアの チャイムを 。
- (10) れいぞうこの ぎゅうにゅうは 。
- (11) 山の 上の 風は 。
- (12) さめて しまった スープは 。

